



## 第43号

平成29年3月31日 発行

発行者 山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会  
事務局 山梨県甲府市川田町506  
県立青少年センター別館内  
TEL 055-226-0924  
FAX 055-226-0925



山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会



## 子どもクラブ指導者協議会の活動

山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会

会長 小林 博夫



社会が大きく変化する時代は、大人世代と子ども世代の間に、価値観や考え方に相違が生じることが少なくないといわれています。

大人世代が保守的な考え方や行動をするのに対し、子ども世代は、因習的な古い体制をやめて新しいものに変える、体制打破を志向するだろうと考えられます。急激に変化する社会環境にあって、子ども達は何を考え、何を求めているのか…。組織を構成する指導者として、先ず、自己研鑽に励み、感性を豊かにする必要があります。

子ども達は10歳で自立し、任せて責任を取らせる中で自立性が育ち、14歳で生活能力のうえで自立し、20歳では経済的自立をするといわれ、子どもは成長するにしたがった能力があることを知りました。

また、子どもは自然の中で群れで遊ばせることがよいといわれます。そのような事から、子どもクラブは、異年齢での集団活動ですから、人間形成には大変良いと思われます。集団活動の中でキャンプや

球技大会が特に良いといわれます。

キャンプや球技大会では、異年齢での班編成であったり、チーム編成が子ども同士の仲良し活動・関わり合いを促進します。このことは発達課題の成長要因にあげられていることが、全国子ども会連合会と独立行政法人福祉医療紀行の調査研究並びに検証の報告書がありました。

県子連の事業の中で、キャンプは夏休みふるさとランドカーニバル（参加者68人）を行い、球技大会は男女で11チームが参加して実施し、それなりの成果があったと思っております。

ランドカーニバルでは、子ども達は3日間に多くの体験をすることができたと思います。本年の事業で特出すべきはジュニアリーダーの活動でした。この経験が今後活かされると思います。

東京県人会の役員の皆様には特段のご配慮とご協力を下さり、感謝申し上げます。ありがとうございました。

1年を通して、各事業に多くの役員の皆様にご協力を頂き、無事に終了することができました。ありがとうございました。



## 第45回 山梨県子どもクラブ親睦球技大会

- 日 時：平成28年8月27日(土)
- 場 所：県立青少年センターグラウンド・体育館
- 参加チーム：ソフトボールの部5チーム、ミニ・ソフトバレーボールの部6チーム

|     | ソフトボールの部成績      |
|-----|-----------------|
| 優勝  | 清水新居子どもクラブ(昭和町) |
| 準優勝 | 国玉町子どもクラブ(甲府市)  |
| 3位  | 榎東西子どもクラブ(甲斐市)  |
| 3位  | 敷島台子どもクラブ(甲斐市)  |

|     | ミニ・ソフトバレーボールの部成績 |
|-----|------------------|
| 優勝  | 上河東子どもクラブ(昭和町)   |
| 準優勝 | 町屋子どもクラブ(市川三郷町)  |
| 3位  | 榎東西子どもクラブ(甲斐市)   |
| 3位  | 西割育成会(北杜市)       |



## 平成28年度 全国子ども会会長表彰

指導者 平島 満 (甲府市)  
指導者 一瀬 隆 (昭和町)

